

歳出の概要

地方自治体の経費を性質別にみると、「義務的経費」・「投資的経費」・「その他の経費」に分類することができます。「義務的経費」とは支出が義務付けられており、任意に節減することのできない経費（人件費・扶助費・公債費）、「投資的経費」とは支出の効果が施設などによる資本形成の結果、長期的に持続する経費、その他の経費（物件費・維持補修費・補助費等・その他）になっています。

本市の性質別経費およびその構成比は、義務的経費 155 億 9,721 万円（構成比 57.7%）、投資的経費 18 億 7,630 万円（構成比 6.9%）、その他の経費 95 億 7,911 万円（構成比 35.4%）となっています。

【義務的経費】（歳出全体の 57.7%）

本市の義務的経費は、前年度と比較して 1,415 万円、0.1% 増の 155 億 9,721 万円としました。このうち、扶助費は生活保護費や障がい者に対する給付費に対して 5 億 9,592 万円の増となったことなどにより 73 億 3,113 万円、人件費は退職手当 4 億 1,525 万円の減などにより 42 億 1,614 万円、公債費は 1 億 6,331 万円増の 40 億 4,994 万円となっています。

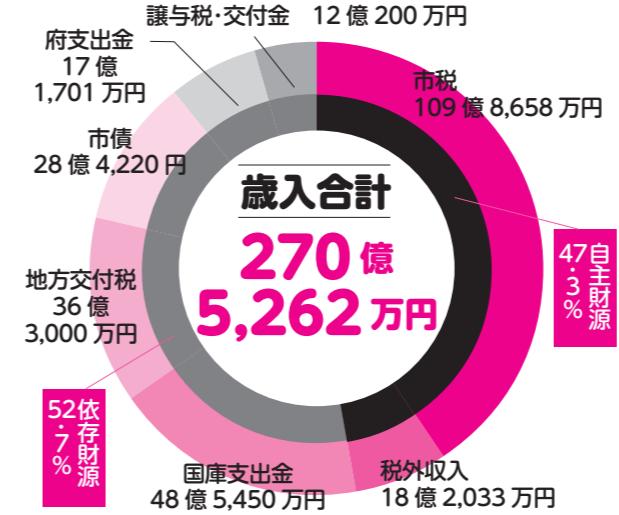
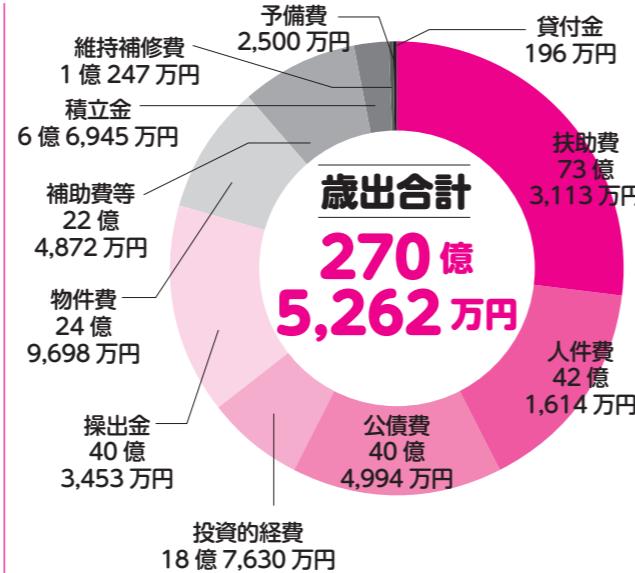
【投資的経費】（歳出全体の 6.9%）

本市の投資的経費は、前年度と比較して 853 万円増の 18 億 7,630 万円としました。

このうち、平成 25 年度末の事業完成を予定している南海中央線街路事業費を 5 億 8,915 万円、老朽化した河原町市営住宅の建替事業費を 4 億 1,991 万円としました。

【その他の経費】（歳出全体の 35.4%）

本市のその他の経費は、前年度と比較して 4,377 万円、0.2% 増の 95 億 7,911 万円としました。このうち、繰出金は 1 億 2,688 万円増の 40 億 3,453 万円、物件費は 6,143 万円増の 24 億 9,698 万円、積立金は 1 億 2,859 万円減の 6 億 6,946 万円としました。このうち、本市のほか和泉市・高石市の 3 市で構成する泉北環境整備施設組合に対する負担金は、ごみ焼却処理費等に関する経費をすべて搬入量割に変更としたため、1 億 4,668 万円の減となっています。



歳入の概要

歳入は、市税や使用料・手数料など地方自治体の権限で収入できる財源「自主財源」と、地方交付税や国庫支出金など国や府の意思決定に基づき交付される財源「依存財源」に分けることができます。

【自主財源】（歳入全体の 47.3%）

自主財源は、前年度と比較して 3,877 万円、0.3% 増の 128 億 691 万円を見込みました。このうち、自主財源の柱である市税は、個人市民税や固定資産税の減を見込むものの、法人市民税とばこ税が増加するものと見込み、5,172 万円の増としました。

また、税外収入については、前年度と比較して 1,295 万円、0.7% 減の 18 億 2,033 万円としました。このうち、市民の皆さんから購入いただいているごみ袋の有料化に伴う一般家庭ごみ収集手数料は 1 億 200 万円を見込んでいます。

【依存財源】（歳入全体の 52.7%）

歳入の約 5 割を占める依存財源は、前年度と比較して 2,768 万円、0.2% 増の 142 億 4,571 万円を見込みました。このうち、生活保護者および障がい者における国・府からの負担金などの増により 4 億 163 万円の増、河原町市営住宅建替整備による社会資本整備総合交付金が 1 億 9,296 万円の増、地方特例交付金は制度改正による児童手当および子ども手当特例交付金の廃止と、減収部門特例交付金の自動車取得税分の加算がなくなるため 8,500 万円の減としました。

歳入について

科目	区分	予算額	前年度との差	比率
市税	自主財源	109 億 8,658 万円	5,172 万円	40.6%
税外収入		18 億 2,033 万円	— 1,295 万円	6.7%
国庫支出金		48 億 5,450 万円	1 億 5,129 万円	17.9%
地方交付税		36 億 3,000 万円	1 億 500 万円	13.4%
市債	依存財源	28 億 4,220 万円	— 2 億 8,420 万円	10.5%
府支出金		17 億 1,701 万円	1 億 874 万円	6.4%
譲与税・交付金		12 億 200 万円	— 5,315 万円	4.5%

※税外収入…総入金、諸収入、使用料及び手数料、分担金及び負担金、総越金、財産収入、寄附金

- 市税…市民税・固定資産税・都市計画税など皆さんから納めていただくお金
- 地方交付税…所得税など国が徴収した税金の中から、すべての市町村で標準的な行政サービスを提供できるよう国から交付されるお金
- 市債…事業を行うため金融機関などから借り入れるお金

用語メモ

平成 24 年度 予算

用語メモ

- 扶助費…社会保障制度の一環として、生活保護費や児童手当など、市民に対してその生活を維持するために市が出している予算
- 人件費…市職員や嘱託員など市で働く人の給与を支払うための予算
- 公債費…市債の元金や利息の支払いに要する予算
- 繰出金…下水道や国民健康保険などの事業に市が出している予算
- 物件費…消費的性質を持つ経費の総称であり、光熱水費、賃金、委託料などの支払いに要する予算
- 補助費…報償費や火災保険料、自動車損害保険料などの役務費、負担金、補助金および交付金などの予算

歳出について

科目	区分	予算額	前年度との差	比率
扶助費	義務的経費	73 億 3,113 万円	3 億 4,147 万円	27.1%
人件費		42 億 1,614 万円	— 4 億 9,063 万円	15.6%
公債費		40 億 4,994 万円	1 億 6,331 万円	15.0%
投資的経費	投資的経費	18 億 7,630 万円	853 万円	6.9%
繰出金	その他の経費	40 億 3,453 万円	1 億 2,688 万円	14.9%
物件費		24 億 9,698 万円	6,143 万円	9.2%
補助費等		22 億 4,872 万円	— 1,196 万円	8.3%
積立金		6 億 6,945 万円	— 1 億 2,858 万円	2.5%
維持補修費		1 億 247 万円	— 399 万円	0.4%
予備費		2,500 万円	0 万円	0.1%
貸付金		196 万円	— 1 万円	0.0%

平成 24 年度の当初予算がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

本市の一般会計、特別会計、企業会計の全会計における総額は、前年度比 0.4% 増の約 570 億 9,100 万円、また、一般会計の予算総額は前年度比 0.2% 増の 270 億 5,262 万円となっています。

本年は、本市が市制を施行してから 70 周年を迎える節目の年であり、厳しい財政状況の中ではありますが、さらなる行財政改革に取り組みつつ、市民生活の低下につながらないよう配慮し、子どもたちや高齢者の皆さんが安心して住めるまちづくりをめざし、予算編成したものとなっています。

平成 24 年度 会計別予算

会計名	平成24年度(A)	平成23年度(B)	増減額(A)－(B)
一般会計	270億5,262万円	269億8,616万円	6,646万円
特別会計	208億3,393万円	208億7,536万円	▲ 4,143万円
土地取得事業	2億7,630万円	2億8,381万円	▲ 751万円
国民健康保険事業	96億4,729万円	98億1,240万円	▲ 1億6,511万円
介護保険事業	36億3,673万円	33億3,224万円	3億449万円
後期高齢者医療	7億3,052万円	6億3,238万円	9,814万円
駐車場事業	11億4,378万円	12億5,811万円	▲ 1億1,433万円
下水道事業	53億9,931万円	55億5,643万円	▲ 1億5,712万円
企業会計	92億446万円	90億2,760万円	1億7,686万円
水道事業	25億1,109万円	24億6,899万円	4,210万円
市立病院事業	66億9,337万円	65億5,861万円	1億3,476万円
計	570億9,100万円	568億8,912万円	2億188万円

※表示単位未満を四捨五入している関係で、各会計の予算額と計が一致しないことがあります。



■ ふれあい対話の日時・場所

- ① 6月8日(金) 旭長寿園
- ② 6月12日(火) おてんのう会館
- ③ 6月14日(木) 浜長寿園
- ④ 6月21日(木) 穴師長寿園
- ⑤ 6月22日(金) 板原長寿園
- ⑥ 6月26日(火) 東助松長寿園
- ⑦ 6月28日(木) 条東長寿園
- ⑧ 7月3日(火) 北豊中長寿園

※時間はすべて、午後7時15分開始

問合 祕書広報課 (市役所4階)

市では、市長と市民の皆さんとが直接意見交換することにより、市民の皆さんとともに住まいよいまちづくりを進めるため「ふれあい対話」を次のとおり開催します。

本市在住であれば、どなたでも参加できます。ぜひお越しください。

市内
8か所で

開催

資源ごみ 収集品目にご注意を！

資源ごみの日（毎週水曜日、地域によっては木曜日）に出せるものは、毎月の1・3・5回目は「かん・びん・乾電池」「せとものなど」です。

2・4回目の資源ごみの日に出せるのは、「ペットボトル・食品トレイ、古紙類」です。暦により、資源ごみの日が5回ある月は、5回目の「かん・びん」の日と、次の月の1回目の「かん・びん」の日が連続します。

お間違いのないようお願ひいたします。

問合 環境課（市役所2階21番窓口）

担当窓口名が「環境課」に変わっています

今年4月1日より「生活環境課」は「環境課」に名称が変わりました。

粗大ごみ収集券の裏面には「生活環境課」と記載されておりますが、今までどおりお使いいただけますので、ご了承ください。

■ 資源ごみの日が水曜日の地域の収集品目
(5週目がある月)

※木曜の地域も同様

第1水曜	かん・びん・乾電池・ せとものなど	
第2水曜	ペットボトル・食品 トレイ・古紙類	
第3水曜	かん・びん・乾電池・ せとものなど	
第4水曜	ペットボトル・食品 トレイ・古紙類	
第5水曜	かん・びん・乾電池・ せとものなど	
翌月の 第1水曜	かん・びん・乾電池・ せとものなど	

5週目がある月は、そ
の月の最後の収集も翌
月はじめの収集も同じ
く「かん・びん」など
の収集となります！

←
かん・びんの収集が
2週続く

「ふれあい対話」 市政について市長と意見交換しませんか

平成24年度に行う主な事業

■ 市制施行70周年記念関連事業

事業名	内容	予算額
オープニング式典事業	名譽市民顕彰式・特別功労者表彰式および日本舞踊などの公演	241万円
国際交流式典事業	ジローン市、韓国の光陽市との国際間交流	267万円
プロモーション公演等事業	イベントを啓発するための舞台・公開放送開催	500万円
織編エッセイ賞事業	毛布・ニットなどをモチーフにした作品を募集し表彰	225万円
市制施行70周年記念庭園整備事業	東雲公園内に重森三玲氏の作庭した庭園を移築	1,100万円
だんじりパレード事業	市内各町のだんじり20台によるパレードを実施	500万円
「ペートーヴェン交響曲第九番」合唱付コンサート事業	市民を中心に合唱団を結成しコンサートを実施	340万円



■ 安心・安全なまちづくり

事業名	内容	予算額
消防施設整備事業	水槽付消防ポンプ自動車の購入	4,697万円
広域災害ネットワークの推進	大規模災害発生時の他市との相互応援協定	133万円
泉大津中央線跨線橋耐震化の推進	橋脚の補強および落橋防止などの耐震補修	1億4,832万円
水道管耐震化の推進	受水管路および配水管路の耐震化	3億6,765万円
同報系防災行政無線整備事業	同報系防災行政無線子局の増設(縦越事業)	4,601万円



■ 環境にやさしいまちづくり

事業名	内容	予算額
住宅用太陽光発電システム設置補助事業	システム設置者に対する費用の一部を補助	850万円
LED防犯灯普及促進事業	市域設置の蛍光灯防犯灯をLEDに取替	1,092万円
地下水活用事業	芝生化している小学校での井戸の採掘	330万円
高効率エネルギー・システム設置補助事業	住宅用高効率給湯器などの設置者への補助	120万円
エコハウス認定奨励金交付事業	環境に配慮した設備設置者への奨励金の交付	31万円
おひさまローン融資保証料等助成事業	低金利融資のあっせんおよび保証料などの一部助成	191万円
自転車活用促進事業	幼児2人同乗用自転車の購入に係る助成など	188万円



■ 子どもたちを育み、福祉・医療の充実するまちづくり

事業名	内容	予算額
予防接種事業の拡充	70歳以上の肺炎球菌ワクチン接種者への助成	655万円
子ども医療助成事業の拡充	医療助成の年齢対象の引き上げ(満7歳3月末まで)	1億4,042万円
妊婦健診の充実	検査項目の追加(HTLV-1、クラミジア検査)	2,910万円
泉州5市1町広域事業者指導事業	府からの福祉関連の権限移譲分を共同で処理	1,800万円
補助施設整備の実施設計	低年齢児向けの保育所開設のための実施設計	400万円
小学校給食食器の改善	小学校全校を対象に給食食器の買い替え	1,500万円
民間保育所施設整備助成事業	既設民間保育所の増改築と新規保育所の開設	1億2,842万円



■ 都市基盤の充実するまちづくり

事業名	内容	予算額
南海中央線街路事業の推進	用地買収と道路本体工事の実施	5億8,915万円
南海本線連続立体交差事業の促進	下り線の高架化工事と仮線撤去及び東側の側道設計	2億7,947万円
河原町市営住宅整備事業の推進	老朽化した市営住宅の建替工事	4億1,991万円
春日墓地整備事業の推進	旧火葬場跡地の利用計画に基づく実施設計	300万円
泉大津駅西側ロータリーの整備	泉大津駅西玄関口を緑あふれる広場として整備	1,600万円



■ 文化が薫るまちづくり

事業名	内容	予算額
カルチャースクールの充実	全23回の講演会を開催	972万円
包括連携大学国際交流事業	プール学院大学と羽衣国際大学による市民講座開講	86万円
文化芸術の充実	市内中学生を対象にしたミュージカル鑑賞	320万円
文化財発掘調査事業	大園遺跡の発掘調査報告書の刊行	40万円